

JA2RL/YRL機器リスト(チェックシート)

JA2RL/YRL管理団体

	機器		確認				備考	
			貸出時	到着時	返却時	到着時		
●JA2RL (移動する局)	IC-736S	本体(マイク別途必要)						
		ACコード						
		取扱説明書						
	IC-970	本体(マイク別途必要)						
		トリプレキサCFX431						
		ACコード						
	IC-706MKIIGM	取扱説明書						
		本体						
		ハンドマイク						
		安定化電源DM-330MV					FT-817の電源も兼ねています	
		DC電源コード					FT-817の電源供給も兼ねています	
	FT-817	ヘッドホン						
		取扱説明書						
		アルミケース					アルミケースに入れて一式でお貸しします	
		本体					注意:13.8Vで運用する場合は、出力2W以下としてください。	
ハンドマイク								
DC電源コード						IC-706MKIIGMセット付属電源DM-330MV接続用		
DC電源コード								
ACアダプタ								
Ni-MH電池(本体内部)FNB-85								
電池ケース								
●JA2RL (移動しない局)	IC-775DXII	本体(マイク別途必要)						
		ACコード						
		取扱説明書						
	●JA2YRL (移動する局)	IC-760	本体(マイク別途必要)					
			ACコード					
			取扱説明書					
		FT-450M	専用木製ケース					木製ケースに入れて一式でお貸しします
			本体					
			ハンドマイク					
			DC電源コード					電源接続用端子付き
			DC電源コード					電源接続用端子なし
		IC-275	安定化電源DM-330MV					
			取扱説明書					
			アルミケース					アルミケースに入れて一式でお貸しします
		IC-375	本体(マイク別途必要)					IC-275とIC-375セットでアルミケースに入っています
ACコード								
IC-551D		取扱説明書						
		アルミケース					IC-275,IC-375セットのアルミケースです	
TS-680V	本体							
	安定化電源IC-PS20							
	スタンドマイク							
IC-T7DSS	取扱説明書							
	本体					3台セットでアルミケースに入っています		
	ニッカドバッテリー3ヶ							
●JA2RL/YRL 共通付属品	スタンドマイク	SM-1 No. 1						
		SM-1 No. 2						
		SM-1 No. 3						
	ハンドマイク	HM-36 No. 1						
		HM-36 No. 2						
		HM-36 No. 3						
	安定化電源	安定化電源IC-PS30						
	ヘッドホン	ヘッドホン					3セットあります	
	パドル	JA-1						
	アンテナ	T-33rh(14/21/28MHz)						
		HB064DXC(50MHz 4ELYAGI)						
		RN4DX(7/10/18/24MHz RDP)						
		X6000(144/430/1200MHz GP)						
		WHS-32N(144/430クロス八木)					2セットあります	
	変換コネクタ	NP-MJ						
●書類等	機器リスト					(この書類)		
	JA2RL/YRL管理団体ホームページ					(これに従って運用してください)		
	無線局免許状	JA2RL(移動する局)						
		JA2RL(移動しない局)						
		JA2YRL(移動する局)						
	電波法令抄録							
	アマチュアバンド使用区分表							
	JARL局運用申込書						(運用の都度 記入してください)	
	局運用記録用紙(ログ)						(運用の都度記入してください。電子ログでも可)	
	局移動運用許可願						(控と次回以降の申請用)	
	局運用状況集計表						(記入後、返却ください)	
	局運用終了報告書						(記入後、返却ください)	
	運用・広報のための書類							
	QSLカード見本20枚						(承認済みカード:希望により頒布します)	
	SWL・未着対応用QSLカード						(交信局数の数パーセントをお送りください)	
記入済みJARL局運用申込書(写)						(コピー可)		
記入済み局運用記録用紙						(コピー可、プリンタ等で打ち出したものでも可)		

●ログについて

- 局運用記録用紙(ログ)が不足するときはご連絡ください。コピーしたもので代用しても可です。余ったときは返却してください。
- 記入された局運用申込書(写)および局運用記録用紙(ログ)は機材に同梱して管理団体へお送りください。運用団体が必要な場合はコピーをとってください。
- HAMLOG.ZLOG等の電子ログを用いても結構ですが、紙に印刷された局運用記録用紙(ログ)を提出してください。

電子ログには、1交信ごとに「運用地、グリッドロケータ、JCC/G」と「運用者のコールサインと氏名」の記述が必要です

●QSLカードについて

- QSLカードは印刷前にJARL事務局で事前に承認を受けてから使ってください。(JA2RL/YRL管理団体から提供されるQSLカードは承認済みです)
- 運用局数が少ない場合に限る。JA2RL/YRL用QSLカード(見本)を使っても結構です。ただし返却時に1枚当たり2円をご負担ください。
- SWL・QSL未着に対応するため、運用局数の数パーセント分のQSLカードをお送りください。
- QSLカードは運用後できるだけ早くJARL QSLビューローへお送りください。

返送先:

〒466-8666 名古屋市長和区八事本町101-2 中京大学工学部機研研究室

JA2RL/YRL管理団体

電話:052-835-8664 電子メール:ja2rl@isotope.sist.chukyo-u.ac.jp

2017.09.01.現在